

2021年1月号
Vol.83

月刊



日々ぼちぼちと



発行：(株)かむら堂 小規模多機能ホームぼちぼち 岡山県小田郡矢掛町小林27番地 TEL：0866-82-2277
http://kamurado.com E-mail: info@kamurado.com

このニュースレターは、小規模多機能ホームぼちぼち、何でも屋・福祉タクシーせなかきとご縁のある方に贈ります。

ご挨拶

あけましておめでとうございます。

新型コロナウイルスの感染拡大が止まらない状況の中、介護業界では、感染対策費用の増加や感染のリスクによる利用控え・スタッフの離職等で経営が圧迫され、倒産件数も過去最大となる等、厳しい状況が続いています。運営面においても、面会の制限などがあり、家族と会えない不安や、元気で活動的だった高齢者が外出出来ないことでストレスがたまる等、心身共に機能低下も否めない状況です。こうした中、事業所内では、マスク着用や手指消毒をはじめ、徹底した感染防止対策をして業務を行っています。研修や会議はリモートで行うなどしていますが、ほぼ中止に近い状況です。これだけ日本中が頑張っているのに収束の気配がなく陽性者は増える一方です。一刻も早く収束に向かうことを祈りながら、私達ができることを考え、行っていきたいと思います。こんなときだからこそ、笑顔で元気に過ごしたいと思います。本年もどうぞよろしく願いいたします。

(村上康雄)



ぼちぼちでの様子&活動 1/2

新年明けましておめでとうございます。本年もよろしく願いいたします。去年は不定期の発行となってしまった"ぼちぼち通信".....。今年がんばって発行したいと思います！では、12月の様子を。12月といえばサンタさん！ということで

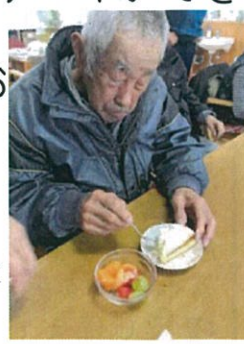


クリスマスツリーに飾り付けをしたり、大きな松ぼっくりをツリーにしてみたり。「そーいやー最近松かさあんまり見んなあ」「昔はぎょーさんあったのに」「うちへ来りゃ何ぼでもあるで」そんなこんなで、ツリーは2種類完成。クリスマスイベントでは、利用者さんにケーキの飾り付けをしていただきました。思い思いにクリームをぬり、フルーツのトッピング。もちろん、フルーツのみで食べるのもOK! 「人生色々」「十人十色」様々な飾り付けのケーキができ

あがり、子供の話等で盛り正月に向けて者さんに生けまた、外の掲の挨拶を書いが.....。



や孫たちに送ったクリスマスプレゼント上がっていました。さてさて、お次はお花を購入し正月らしい生け花を利用していただき、玄関へ飾っております。示板には、こちら利用者さんに新年ていただきました。餅つきも行いました



次頁へ続く。



見事に機械が壊れ(涙)毎年手作りしていた鏡餅ですが、今回はお店にある既製品のお力を借りることと相成りました。利用者さんの食べるあんこ餅だけはなんとか出来、ほっ♪
令和3年はコロナも落ち着いて、面白おかしく楽しい日々が送れますように！ (林田恵美)



利用者さん・ご家族との係わりの中で&etc.....。～絆・交流～

前ページの内容で、私は聞き逃さなかった!!!『うちへ来りゃ、何ぼでも(松かさ)あるで』なんですとっ!ほしい!子供たちの工作用にほしい!!早速、その利用者さんへ理由を説明し交渉。「おお!ええで。取りに来ねえ」ヤッター♪ご自宅までお供させていただき松ぼっくりを1ついただきました。落ちていたものとは違いツヤツヤで色もキレイ。お礼を言い、ぼちぼちまで戻ると、他のスタッフに「あのお姉さん、もっと持って帰れ言うたのに1個しか取らんのど」と(笑)めっちゃ遠慮したのですが、もう少し凶々しくてもよかったようで、更にお言葉に甘えて2ついただきました。「ぼっこお遠慮すんじゃのお」と言われましたが、落ちていないのをもらうのはやはり申し訳なく、「落ちたらまた下さい」と伝えると、「そっか、そしたらまた拾いにおいでえ」と言って下さいました。ありがとうございます。なかなか自然のもので遊ぶ機会の少ない我が子にとってとってもうれしい土産となりました。その松ぼっくりはというと.....。2つは子供たちが工作に使い、1つは実験に使って、今も活躍中です。何の実験か??ふふふ♪それはまたの機会に♪ (林田恵美)

お知らせ・予定

- 1月12日(火) 13:30~15:00 矢掛町介護支援専門員連絡協議会
- 1月14日(木) 19:00~20:30 ケアキャビネット研修会 リモート参加
- 1月28日(木) 16:00~17:00 地域ケア会議



スタッフのつぶやき

明けましておめでとうございます。今年が良い年になるように祈ります。我が家のことになりましたが、1月9日長崎で次女の結婚式を予定していたのですが、コロナ感染拡大により延期となりました。延期するにあたり、全てのことが狂ってしまい大変なことになりました。コロナでの大変なニュースを耳にする度に、当事者のご苦労を思うと何ともいえない気持ちになります。今は11月21日に後楽園で前撮りが出来たことに感謝しています。早くコロナが落ち着くことを願うばかりです。(住吉和子)



編集後記

コロナの感染拡大が止まらない状況で、医療崩壊も懸念されている。岡山県でも介護事業所でコロナ陽性者がでた場合、入院は困難で各施設で対応しなければならないようである。その場合、応援等のスタッフの確保が必要となるが、我々のような小さな事業所では難しい。介護保険施設等における感染症発生時の応援職員派遣事業があるのを知り、もしもの時には利用できるよう確認し備えていきたい。(村上)